

## ご入稿前の確認事項

【完全データ入稿プラン】の場合、下記内容を必ずご確認ください。

- 【完全データ】とは、お客様が作成したデータを弊社で修正せず、そのまま出力します。カットラインのみ、お客様側での作成をいただき、白ベース用のデータをビジプリで作成する場合など、いずれもどれか一つでもビジプリ側でデータの作成を行う場合は、【データ作成おまかせプラン】でのご案内となります。
- UVプリンターの出力は、CMYKでおこないます。RGBでご入稿された場合、作成したデータとアクリルに印刷したデータの色味に差が出ます。
- データの解像度は350dpiで作成してください。解像度が低いと画像が粗く出力され、解像度が高すぎると出力できない場合があります。
- カットデータを作成する際は、デザインデータの輪郭から、必ず2mm以上離して作成してください。
- 白ベースのデータは、デザインデータよりも、0.1mm小さく作成してください。少しでもズレると、デザインデータから白いインクがはみ出てしまいます。
- 文字が含まれる場合、文字フォントはアウトライン化を必ずおこなってください。アウトライン化されていない場合、弊社で作業する際に別のフォントに置き換わる可能性がございます。
- イラストレータの場合、画像の埋め込みを必ず行ってからご入稿下さい。画像の埋め込みをしていないと、データ内の画像が正しく反映されません。
- ①デザインデータ(画像)、②白ベース用のデータ、③カットデータはレイヤーを分けて制作してください。
- PNGデータの場合、①デザインデータ(画像)、②白ベース用のデータ、③カットデータは個別の画像データでご入稿下さい。  
※1種のデータにつき、デザインデータ(画像)、白ベース用のデータ、カットデータの3つの画像データが必要となります。
- PNGデータの場合、透過済みの状態でご入稿ください。透過していない画像の場合、【データ作成おまかせプラン】でのご案内となります。
- 【完全データ入稿プラン】で作成いただいたカットライン通りに出力は可能ですが、カットラインが細すぎるとアクリル自体が折れてしまう可能性があります。入稿前に、折れやすいような箇所がないかご確認ください。
- 安全面の観点から、カットラインは極力滑らかにして頂く事をオススメします。とがったカットラインですと怪我や事故につながる可能性があります。